

Kubotaニュース 11月号

-発行所-
久保田電機株式会社



公式HP

— 寒さに向かうこの季節 —
毎度ありがとうございます。

台風で被害を受けられた皆様には心からお見舞い申し上げます。一連のニュース映像を見ていると災害への備えの必要性を感じます。先日、非常用持ち出し袋を確認したら水や食料は賞味期限が過ぎていて反省しました。さて、久保田電機はこれから寒さに向かう季節に暖房器具をはじめ、健康や美容を意識した商品をお勧めいたします。11月もごひいきにお願いいたします。

11月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

-営業日-
第2・5土曜日

なつかしのレコード盤が人気復活!



音楽はダウンロードして聴くのが主流になってきた近年、レコード人気が復活の兆しを見せています。最近の歌手でもCD版とは別にレコード盤をリリースするのが流行ってきているようです。「音楽が好きならレコードを聴くべき!」ともいわれるその魅力と、おすすめのレコードプレーヤーをご紹介します!

CDとレコードってどう違うの?

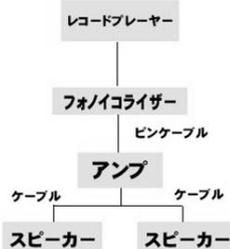
CDとレコードの違い、それはズバリ「音」です。「最新技術のCDの方が音がいいんじゃないの?」と思われるがちですが、実は一概にそうとはいえません。私達が普段聴いているCDの音の高さが22000Hzまでの一方、レコードはなんと40000Hzの音まで収録ができてしまうのです!

人間が聞き取れる音は22000Hzまでとされていますが、この数値の違いがレコード音の「あたたかさ」や「ふくらみ」につながっているのではないかとわれています。実際、生演奏で鳴っている周波数はレコードに収録できる数値と近いので、すぐそこで演奏してくれているような臨場感が感じられるそうです。

レコードを聴き始めるのに必要なものは?

レコードを聴くのに必要なのは大きく分けてこの4つ。

- レコードプレーヤー
- 針 (カートリッジ)
- フォノイコライザー [音の偏りを直す装置]
- アンプ [増幅装置]
- スピーカー or ヘッドホン



針や経由する機器によっても音の違いが出るそうで、カスタマイズ次第で好みの音を再現できるというのは、こだわりを求める人にはたまらないのではないのでしょうか。「でもレコード初心者だしどれを揃えればいいかわからない…」そんな方にもおすすめな、気軽にスタートできる機種がこちらです! →

初心者におすすめ!

オーム電機

レコードプレーヤー
RDP-B200N
※定価OP



メーカー在庫なくなり次第生産終了

後継機種



- サイズ(幅x高さx奥行mm):318x145x290
- スピーカー内蔵
- レコード33 1/3,45,78回転対応
- ピッチ調整機能搭載
- 外部スピーカー出力可能
- PCでMP3ヘデジタルデータ変換可能

RDP-B300N
ラジオ機能付!



SONY

レコードプレーヤー
PS-LX310BT
※定価OP

こだわりたい人向け!

- サイズ(幅x高さx奥行mm):430x108x367
- Bluetooth(R)スピーカー・ヘッドホン出力
- USB接続でPCヘデジタル録音可能
- ピッチ調整機能搭載
- フォノイコライザー内蔵

秋も深まってきた今日この頃、懐かしいレコードの音に耳を傾けてみるのはいかがでしょうか。

キャラクター大図鑑

Panasonic



エボルタ
2008年
生まれ

パナソニックの乾電池EVOLTAのイメージキャラクター「エボルタ」。商品の長持ちさを実証するために、なんとランドキャニオンに上ったり、ル・マン24時間に挑戦したりと世界中で大活躍中!